



ぽかぽか



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

長いようで短かった夏休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。この夏は、記録的な猛暑や記録的な豪雨、水難事故、津波警報など自然に関するニュースが毎日トップニュースになっていました。皆様は無事に過ごせましたでしょうか？

さて、様々な体験を通してたくましく成長した子どもたちが、この後どんな活躍をしていくかとても楽しみです。まだまだ暑い日が続きます。また、不安定な天候に見舞われることもあるかと思いますが、安全に学校生活が送れるように配慮していきます。



【 命を大切に 】

「長期休み明けに自殺者が増える。」と、ここ数年、よく言われています。中高生だけでなく、小学生も例外ではありません。

夏休み前の朝礼で、子どもたちに「富士見台小みんなの名前と顔を覚えることができたよ。」と話しました。昨年度から全員の顔と名前を覚えることをずっと目標にし、その途中経過を子どもたちに伝えてきました。なぜこの目標にしたのかといいますと、富士見台小の子どもたち一人一人を大切にしたいからです。だから、大切な仲間であるみんなが、けがや病気、事故に遭ってほしくないと訴えました。

夏休み明け、元気に登校してきた子どもたちに会ってほっとしましたが、まだまだこれからです。ちょっとした心の変化や表情など、気になるところが見つかったら、ご家庭でも学校でも見逃さずに声をかけていきましょう。

【 第2回学校運営協議会 】 7月22日開催

夏休みに入ってから、学校運営協議会の委員の皆様と、本校職員が富士見台小の子どもたちについて話し合いました。子どもたちの良いところ、地域の良いところ、課題に思うことなどをグループになって意見を整理し、今後どんな取り組みをしていったらよいか、活発に意見交換しました。参加された委員の方から、「(話し合いが)楽しかったです。」とさわやかな笑顔で感想をいただきました。

第3回の会議は、吉原北中校区4校の委員の皆さん合同で開催する予定です。

【 『富士見台子ども見守り隊』たすき 】

富士見台まちづくり協議会で、子どもたちを見守りしてくださっている皆さんが着用するベストの在庫がないことと、夏の暑さで着ることが大変であることをお伝えしました。登下校の見守りをしてくださる方に、たすきをお配りしたいが、予算がないことを相談させていただきました。その結果、町内会連合会の皆様より、購入していただけるお返事をいただきました。今後、たすきができましたら、改めてお伝えします。(校長 藤森三奈)



防災食体験(8/29)についてのお願い

防災学習の一環としての「防災食体験(昼食を兼ねる)」を、29日に実施いたします。お子様に当日までに持たせていただきますよう、お願いいたします。また、はしやスプーン等の食べる道具と、残食が出た場合に持ち帰るための容器等もご用意ください(選んだ食品が自分に合っていたかの学びとなります)。

なお、9月に入りましたら再度、防災食のご準備をお願いします(ストックし、12/23の2回目の体験に使います。賞味期限に注意)。

※次年度は、防災食体験を夏休み明けに行う予定です(全1回)。

夏休み明けの時間割変更について

村瀬真理菜教諭の産休による時間割変更が、夏休み明けより始まります。くわしい変更等については、関係学年、学級児童と確認をしてまいります。

【夏休みの思い出写真館】



「ぼらんていあスクール」



「子どもの居場所づくり」